

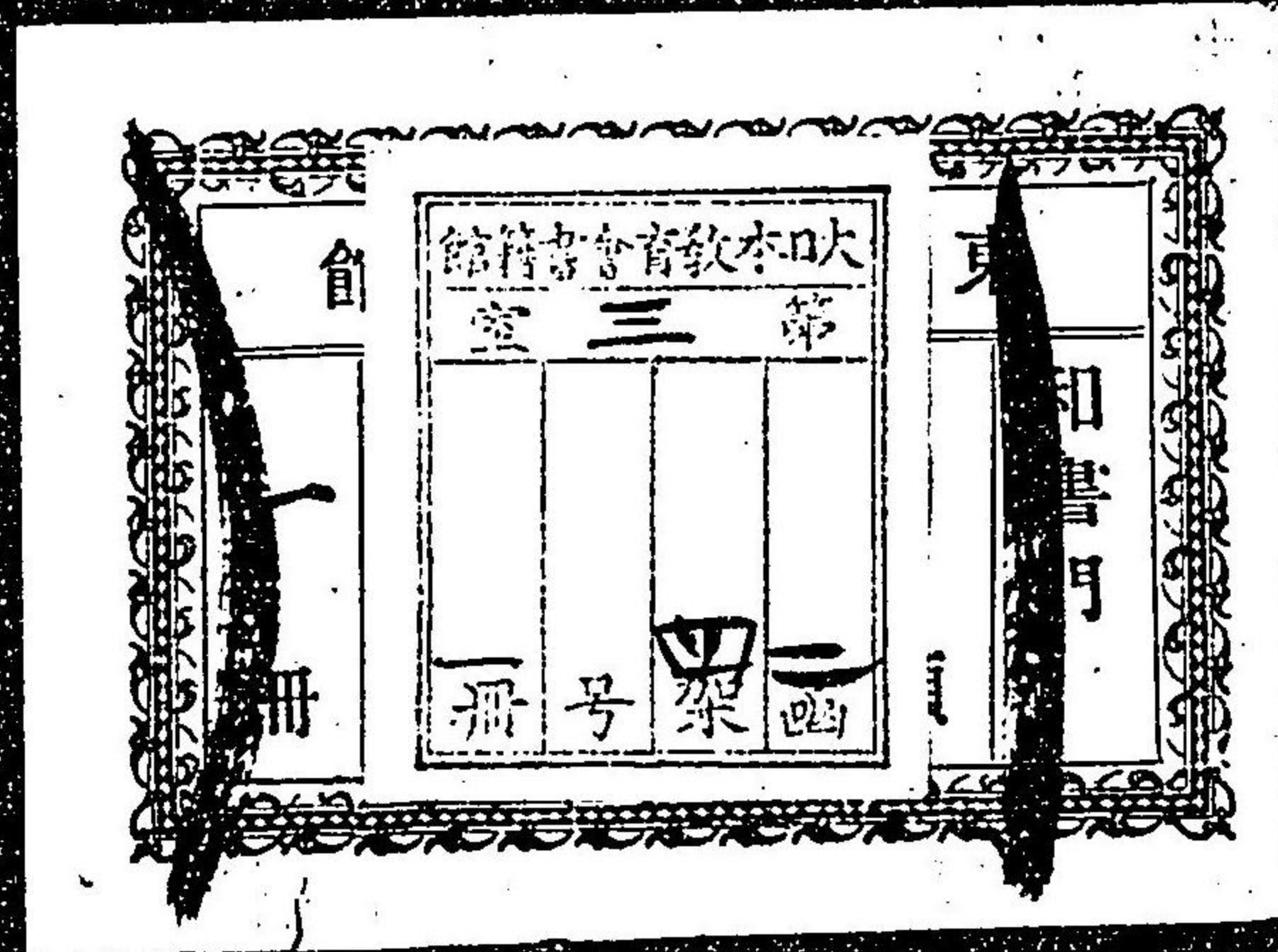
改正  
小學日本地理大要

石坂清長編輯

全

特31

503



022533-000-0

特31-503

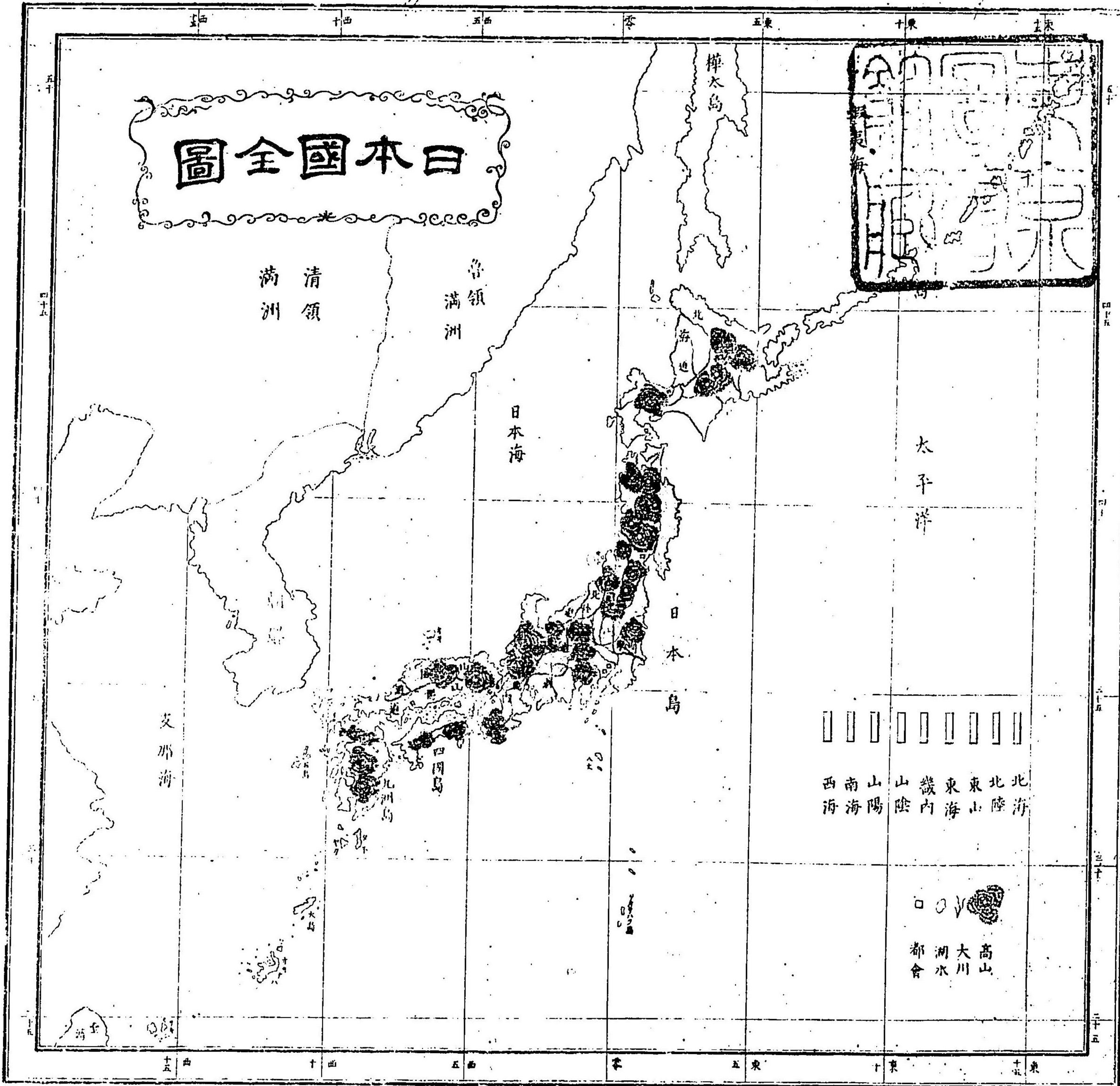
小学日本地理大要(改正)

石坂 清長/編

M19

ADB-0212





明治十九年四月三十日內務省贈付

石阪清長編輯



正 改  
小學日本地理大要

東京 山中氏藏

改正

小學日本地理大要

東京

石坂清長編輯

位置

我大日本國ハ亞細亞洲の東端にありて四個の  
大島と無數の小島より一國の形をなせり  
中央にありて大なるものを本州といひ本州の  
南にあるものを四國といひ西にあるものと九  
州といひ北にあるものを北海道といふその他  
佐渡隱岐壹岐對馬琉球ありて大島種島小笠原

島等のごときの数ふるにいとまあらず  
東南の太平洋にむかひ東北の海峡をへだてて  
魯西亞の堪察加半島及樺太島につらなり西の  
日本海をへだてて支那朝鮮及滿州と遠く相對  
せり

### 地形及廣袤

地形せばくたなぐく北海道の東北端より九州の  
西南端にいたるまで長九五百餘里にして幅三  
四十里より六十里に出入り幅員大約二萬四千

七百方里あり

### 戸口

全國の戸數七百六十七萬二千三百十三餘に  
て人口三千七百四十五萬一千七百六十一人あ  
り

### 分界

全國をわかちて畿内東海道東山道北陸道山陰  
道山陽道南海道西海道及北海道と一さらにこ  
れを別ちて八十五國とす

畿内

畿内ハ本州ノ稍中央にある一地方にして東ハ東山東海ノ二道につゞき西ハ山陰山陽ノ兩道にさかいし西南ハ海にのりみ南ハ南海道にまどろる山城大和河内和泉攝津ノ五國ありゆへに又五畿内ともいふ氣候平和なり  
畿内ハ古より近歲にいたるまで王城のありし地にして名所舊跡等甚多し

東海道

東海道ハ畿内ノ東にありて海を帯びたる地方にして北方ハ一帯は東山道をうけ東南ハ太平洋よむかひ南ハ南海道につゞき伊賀伊勢志摩尾張三河遠江駿河甲斐伊豆相模武藏安房上總下總常陸ノ十五國あり土地概ね平らかにして氣候あたかくかなり

東山道

東山道ハ畿内ノ東東海道ノ北にありて北ハ北陸道にさかいし近江美濃飛驒信濃上野下野岩

代磐城陸前陸中陸奥羽前羽後の十三國あり全道山多し氣候概ねさむし

東山道の西部にある近江美濃飛驒信濃上野下野の六國と中山道となへ東北部にある岩代磐城陸前陸中陸奥羽前羽後の七國はもと陸奥出羽二國の地たるによりこれを奥羽地方ともとなふ

又武藏相模上總下總及上野下野の八國の地を坂東又ハ關東となふることあり

### 北陸道

北陸道の畿内の東東山道の北にある地方にて坤より艮にむかひて若狹越前加賀能登越中越後佐渡の七國とす佐渡ハ北海中にある一孤島なり全道山けり氣候寒冷なり北陸道の地方ハ通して北國ともとなふることあり

### 山陰道

山陰道の畿内及北陸道の西にありて南ハ山陽

道と相るむき北へ日本海にうふ丹波丹後但馬  
因幡伯耆出雲石見隱岐の八國あり隱岐へ出雲  
の近海にある島國なり全道の氣候東山北陸の  
兩道に比すれば稍暖かなり

### 山陽道

山陽道へ畿内の西山陰道の南にありて西南へ  
海にのりむ播磨美作備前備中備後安藝周防長  
門の八國あり氣候寒暖よろきと得たり  
山陰山陽の二道をすべ稱して中國といふ

### 南海道

南海道へ畿内の南にありて海中につきいでた  
るものを紀伊といひろの西北の内海中にある  
一島を淡路といひ又淡路の西南山陽道の前に  
ある大島を阿波讃岐伊豫土佐の四國と一全道  
すべて六國とす  
本道へ地勢斷續せるにより氣候同トからずと  
いへどもこれと山陽道に比すれば暑熱甚しと  
す

西海道

西海道ハ山陽南海二道の西にありて南ハ太平洋にむむ西北ハ日本海にうひたる一大島を筑前筑後豊前豊後肥前肥後日向大隅薩摩の九國ト一これに西北海中にある壹岐對馬の二島を合せて全道十一國トす近來琉球國を我邦の版圖に入れ以て本道に屬せり筑前筑後豊前豊後肥前肥後日向大隅薩摩の九國を九州といひ又全道を總稱して西國トとな

ふ

氣候略南海道に同トきも琉球ハはるかに西南の海中にあるを以てことに暖なり

北海道

北海道ハもと蝦夷と稱す本州の北にありて南ハ東山道の北端と海峽をへだてて相對し東ハ太平洋にむむ西ハ日本海にうひ北ハ樺太島と相のりむ渡島後志石狩天鹽北見膽振日高十勝釧路根室千島の十一國あり千島ハ東北の海



中にある群島あり

氣候甚寒くして春冬の間冰雪の絶ゆることな

### 山岳

本州の中部に坤艮の方位ふわたれる大山脈あり數多の高山との間に秀て、土地最高く又本州の西部及四國九州北海道の内部にも各數派の山嶺ありて國內いたる處山岳甚多し  
その最大なるものは駿河の富士山とす甲斐駿

河の二國にまたがりて直立一千四百十七丈餘四時つねに雪をいたゞけりこれにつぐものは越中立山加賀の白山とすこれを我國の三高山といふるの他信濃の御嶽及淺間山日向の霧島山及祖母ヶ岳肥後の阿蘇山石狩の後方羊蹄山羽後の鳥海山薩摩の開聞ヶ岳甲斐の白峰常陸の筑波山伊豆の天城山豊後の英彦山相模の大山山城の比叡山河内の金剛山伯耆の大山石見の三瓶山遠江の秋葉山上野の妙義山及榛名山

紀伊の大塔山等を著名の高山とす

又山甚高めらずといへども或ハ風景に富み或ハ神社佛閣所在の地たり或ハ名所舊跡たるをもつてその名世に著るものあり山城の鞍馬山大和の吉野山及三笠山甲斐の身延山紀伊の高野山下野の日光山飛驒の位山陸奥の末の松山丹波の大江山播磨の書寫山讃岐の象頭山等とす

駿河の富士山越中の立山日向の霧島山信濃の

淺間山肥後の阿蘇山薩摩の御岳等ハ噴火山にして今なほ煙をふきいだすものあり

河流

内地山岳多きにより川流もまと多しといへども地形せばきによりみな長流をなすにいたらずその最大なるものと武藏の利根川とす俗に坂東太郎といふ次に筑後の筑後川とす俗に筑紫次郎といふ次に阿波の吉野川とす俗に四國三郎といふその他越後の信濃川信濃の木曾川

磐城の阿武隈川陸中の北上川羽前の最上川山城の淀川遠江の天龍川大井川紀伊の紀の川石狩の石狩川十勝の十勝川天鹽の天鹽川越中の神通川石見の郷の川肥後の玖摩川相模の相模川武藏の多摩川等これについて大なるものとす

### 湖沼

湖のもつとも大なるものと近江の琵琶湖とす長二十餘里周回七十三里ありりの他出雲の中

の海及穴道湖常陸の霞ヶ浦遠江の濱名湖岩代の猪苗代湖下總の印幡沼信濃の諏訪湖羽後の八郎潟これに次て著るべきものとす

### 灣

灣の大なるもの畿内に大坂の灣あり東海道に武藏駿河及伊勢の灣あり東山道に陸奥及松島の灣あり西海道に鹿兒島の灣あり北海道に函館膽振及根室の灣あり

### 海峽

海峡の著名なるもの本州と九州との間に早鞆の瀬戸あり本州と四國との間に紀伊及速吸海峡あり本土と北海道との間に津輕海峡ありこの他苦ヶ島岩屋鳴門等の諸海峡あり

地峡

地峡の大なるもの東山道に牡鹿北郡衣月鹽屋の峡あり北陸道に小竹米籠の峡あり山陽道に藤戸峡あり西海道に諫早愛津の二峡あり

岬角

岬の大なるもの上總の富津岬下總の犬吠岬相模の觀音崎志摩の大王岬紀伊の汐見崎陸奥の尻矢崎龍飛崎能登の珠洲岬攝津の和田岬豊後の嵯峨關岬大隅の佐多岬北海道の襟藻岬知床岬等とす

海洋

海洋の著名なるもの國の東南海を太平洋といひ西北を日本海といひ最北を疍哥斯科海といふ

又伊豆より志摩にいたる一帯を遠江灘といひ相模の海を相模灘といひ常陸一帯を鹿島灘といひ紀伊の海を紀州灘といひ四國の海を内海と稱し内海の東を播磨灘といひ西を水島灘といひ中を燧灘といふ周防の海を周防灘といひ長門の海を響灘といひ筑前の海を玄海灘といふ

### 原野

原野の廣きもの遠江に味方原下總の習志野の

原下野の那須野原あり又美濃の關ヶ原攝津の阿倍野のごとき古の原野と稱したれども今は己にひらけて田圃となれるものあり

### 都邑

國內人煙繁盛なる都會甚多く人口一萬以上を以て算するもの七十に及ならず中につきてりの著しきものを左にあぐ

東京ハ日本の首府にして現今王城のある所なりりの地武藏の内海をいなき隅田川に跨り市

街四方二里餘人家櫛比して錐を立つるの地な  
し諸官衙兵營學校醫院商會公園等の設悉く備  
らざるものなく行人絡繹として車馬の往來織  
るが如し實に我國第一の大都會なりこの地舊  
江戸と稱し徳川氏の創建なりしが明治元年皇  
居をこの地に定め東京と稱す

京都ハ山城の稍西北位にあり延暦以降の帝都  
にして人口甚多く街衢家屋皆清潔なり加茂川  
の東を流れ西を洛中といひ東を洛外といふ

今の北方に舊皇居あり府の近傍にハ祇園清水  
嵐山高雄等の勝景の地甚多し

大坂ハ攝津にありて市街淀川の南北にまたが  
る大都會なり河流縱横に通し人家稠密にして  
人口京都よりも多くこの地南海中國の要衝に  
當るをもつて商業のさかんなる本邦第一なり  
大阪城ハ豊臣太閤の築きし所に於て堅固の城  
と稱へしが兵燹にかゝりて今ハ牙城を存する  
のみなり

名古屋の尾張にありて市街壯麗人口多く東西  
二京の官道にあたりたるを以て商業の繁盛な  
る三府につげり

金澤の加賀にありて名古屋につぐの大都會に  
して北陸第一繁盛の地なり

仙臺の陸前にありて奥羽第一の都會なりその  
近傍に宮城野多賀城等の名所古跡あり

廣島の安藝にありて山陽第一繁華の地なり

熊本の肥後にありて西國の大都會にして熊本

城の加藤清正の築く所なり

その他紀伊の和歌山越後の新潟武藏の横濱肥  
前の長崎筑前の博多越中の富山越前の敦賀及  
福井駿河の静岡備前の岡山出雲の松江和泉の  
堺岩代の若松阿波の徳島伊勢の四日市遠江の  
濱松羽後の秋田土佐の高知等みな著名の都會  
とす

港

全國四周海を以て繞すがゆへに泊舟に便なる

良港甚多く、その最著名なるものをあげれば、武藏の横濱、攝津の神戸、越後の新潟、肥前の長崎、渡島の函館とす。これを我國の五港といふ。外國との互市場にして、又市街繁盛の地なり。中にも貿易の盛なる横濱港を以て第一とす。

その他、攝津の大坂、和泉の堺港、武藏の品川港、長門の下の關越前、敦賀及福井港、能登の七尾港、陸奥の青森港、陸前の石巻港、相模の浦賀港、志摩の鳥羽港、伊豆の下田港、駿河の清水港、土佐の高

知港、筑前の博多港、薩摩の鹿兒島港、琉球の那覇港等、これについて著名なるものとす。

勝地

全國至る所、勝地甚多く、其の最著名なるものはい、安藝の嚴島、陸前の松島、丹後の天の橋立とす。これと我國の三景と稱する。その他、播磨の明石、浦攝津の須摩、浦駿河の三保、松原、紀伊の和歌の浦、大和の吉野、信濃の姥捨山等も、まことに有名の勝地とす。



温泉

温泉は各地大抵これあり中についでるの著しきもの攝津の有馬伊豆の熱海及修禪寺相摸の箱根上野の草津及伊香保下野の那須及高原伊豫の道後但馬の城崎因幡の石井及吉岡信濃の諏訪加賀の湯涌陸中の滴石岩代の若松等なり

瀑布

瀑布の大なるもの攝津の布引美濃の養老下野の裏見霧降紀伊の那知とす

社寺

全國至る所神社佛閣甚多し就中りの有名なるもの伊勢の太神宮尾張の熱田神社出雲の大社下野の東照宮豊前の宇佐八幡宮筑前の天満宮大和の春日社攝津の住吉社讃岐琴比良社大和の東大寺山城の智恩院南禪寺東西兩本願寺紀伊の金剛峰寺信濃の善光寺とす

産物

國內地味大概肥沃にして陸産は富み海産も亦

多く金銅銀鐵石材米穀等枚舉に遑あらずといへどもろの重なるものとあぐれば山城の宇治茶西陣織清水焼河内の木綿攝津の酒尾張の瀬戸焼加賀の九谷焼肥前の伊萬里焼伊勢の萬古焼下總の結城紬武藏の八王子織上野及岩代の蠶絲美濃及土佐の紙能登紀伊の漆器越後の綿糸丹後及近江の縮緬播磨の赤穂塩備後及琉球の蘭席土佐及薩摩の鯉節阿波の藍紀伊の蜜柑筑前の博多織長門及薩摩の煙草肥後伊勢羽前羽

後の米穀北海道の鱒鱈鮭昆布等にしてことに茶糸陶器漆器織物等の海外に名あり

改正 小學日本地理大要 終

明治十四年八月廿三日版權免許  
十五年六月十日 再版御届  
十九年四月十五日 三版御届  
全 年 出版

定價拾錢

編輯人

東京府士族

石阪清長

本郷區元町二百六拾番地

東京府平民

出版人

山中市兵衛

芝區三島町拾番地



